

小学校
中学校
図画工作
美術

群馬県教育委員会事務局
義務教育課



本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針について
- 2 授業改善のポイントについて
- 3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう
- 表現と鑑賞を往還する題材構想をしましょう
- 試行錯誤する時間を確保しましょう

本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針について
- 2 授業改善のポイントについて
- 3 授業改善のポイントを具現化するために

1 令和5年度 学校教育の指針（図画工作・美術）について

各教科等で学びを深める授業改善のポイント

表したいこと・主題を、自らの思いや願いから生み出したり、深めたりする時間を題材に応じて位置付け、つくり・つくりかえる試しの活動やイメージを広げる交流の場を設定しましょう。

本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針について
- 2 授業改善のポイントについて
- 3 授業改善のポイントを具現化するために

なぜこの授業改善のポイントにしたのか

Ⅰ 令和5年度 学校教育の指針（図画工作・美術）について

各教科等で学びを深める授業改善のポイント

表したいこと・主題を、自らの思いや願いから生み出したり、深めたりする時間を題材に応じて位置付け、つくり・つくりかえる試しの活動やイメージを広げる交流の場を設定しましょう。

その1【思考・判断・表現】

主題設定を行わないまま製作（制作）に取り組ませているため、発想・構想に広がりや深まりが見られない

その2【知識】

指導者主導で造形的な視点を与えていないため、題材の価値や多様な表現方法に気付けない

その3【技能】

材料や用具を試す時間が設定されていないため、創造的に表現することが難しい

その4【主体的に学習に取り組む態度】

児童生徒が本当に表したいものを考える機会や場が十分ではないため、一度考えたアイデアに固執し、つくることの喜びを感じられない

本日の授業では・・・

第三中学校 < 出会う過程 >

ねらい

模擬体験で見つけた第三中学校の改善箇所について意見交流することを通して、様々な人々が安心して利用できるリデザインに向けた主題を生み出せるようにする。



元総社北小学校 < 表す過程 >

ねらい

友達と作品を見合いながら、物の配置や光の差し込み方を工夫する活動を通して、自分の表したい世界を完成させることができるようにする。



本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針について
- 2 授業改善のポイントについて
- 3 授業改善のポイントを具現化するために

3 授業改善のポイントを具現化するために

- 題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう
- 表現と鑑賞を往還する題材構成をしましょう
- 試行錯誤する時間を確保しましょう

3 授業改善のポイントを具現化するために

- 題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう
- 表現と鑑賞を往還する題材構成をしましょう
- 試行錯誤する時間を確保しましょう

なぜこの授業改善のポイントにしたのか

Ⅰ 令和5年度 学校教育の指針（図画工作・美術）について

各教科等で学びを深める授業改善のポイント

表したいこと・主題を、自らの思いや願いから生み出したり、深めたりする時間を題材に応じて位置付け、つくり・つくりかえる試しの活動やイメージを広げる交流の場を設定しましょう。

その1【思考・判断・表現】

主題設定を行わないまま製作（制作）に取り組ませているため、発想・構想に広がりや深まりが見られない

その2【知識】

指導者主導で造形的な視点を与えていないため、題材の価値や多様な表現方法に気付けない

その3【技能】

材料や用具を試す時間が設定されていないため、創造的に表現することが難しい

その4【主体的に学習に取り組む態度】

児童生徒が本当に表したいものを考える機会や場が十分ではないため、一度考えたアイデアに固執し、つくることの喜びを感じられない

「テーマや題名」と「主題」とは

テーマや題名

例) 「うさぎ」「かわいいうさぎ」
など 端的に言葉にしたもの

主 題

例) 「見た人が思わず触りたくなるようなふわふわした毛並みを、
はけの特性を生かしてうさぎを表現したいな」
など 作者の表現の意図等を具体的に言葉にしたもの

「題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう」とは

主題

「生徒自らが感じ取ったことや考えたこと、目的や条件などを基に『自分は何を表したいのか、何をつくりたいのか、どういう思いで表現しようとしているのか』など、強く表現したいこと」

はばたく群馬の指導プランⅡ【参考】

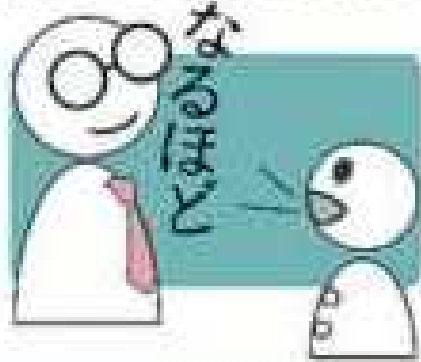
■ 個別指導を通して自己決定を促しましょう！

児童生徒一人一人の「表したいこと」や「主題」を捉え、自己決定を促す個別指導を行いましょう。

例えば・・・

思いを捉える

記述や聞き取り、観察から子供の思いを捉えましょう。捉えた思いを言い換えるなどして、子供自身に意識させましょう。

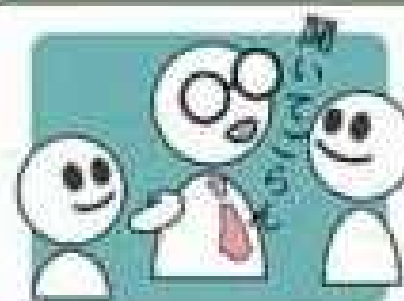


(言葉にする場面)

多様な表現の紹介・演示



選択肢を示し、思いに応じて表し方を選べるようにしましょう。

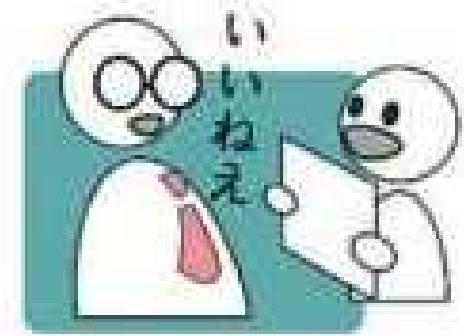


交流を促す

関わりを通して発想の広がりにつなげましょう。

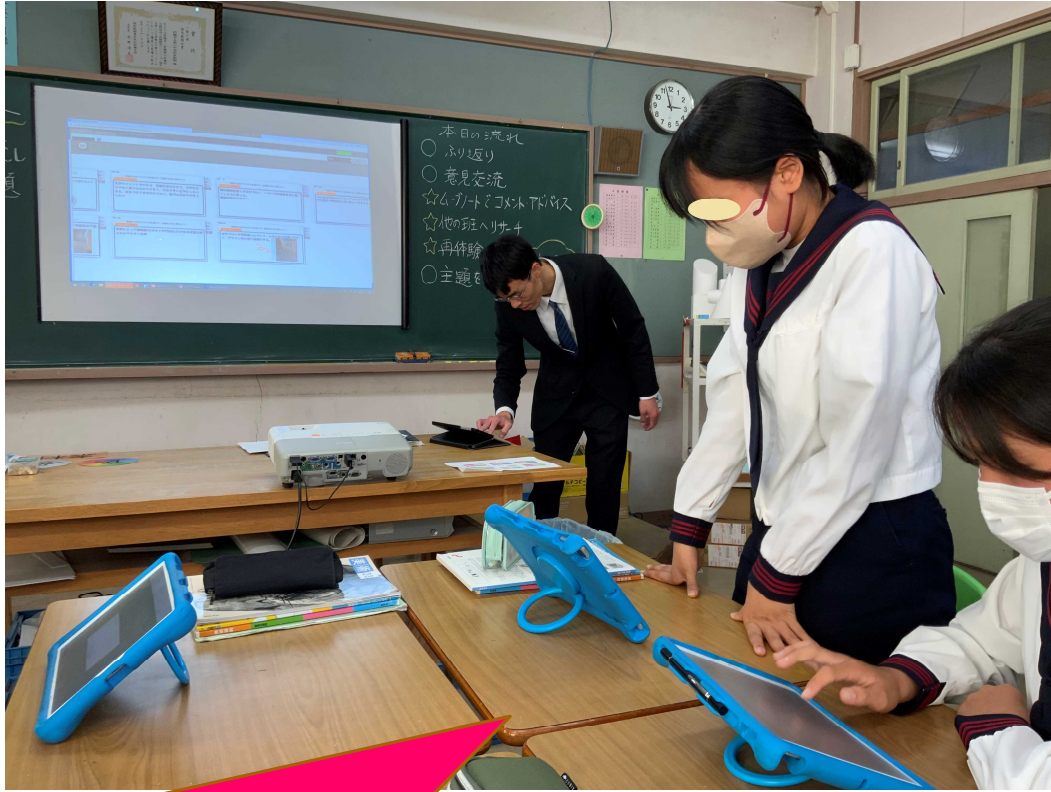
よさを称賛する

子供のよさを、形や色などの視点から具体的に称賛し、自信につなげましょう。小さな変化を繰り返し称賛しましょう。



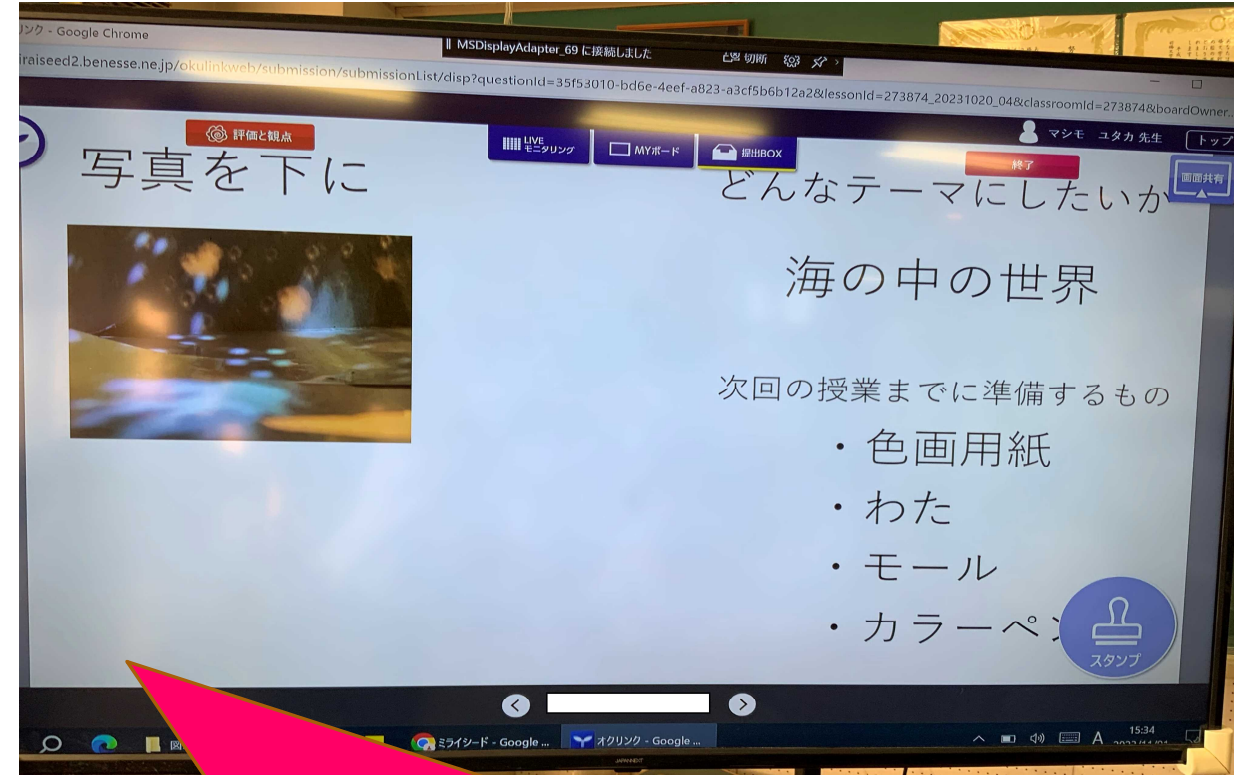
本題材及び本日の授業では…

第三中学校



自分一人では思い付かなかった意見や考えを聞く機会を設けることで、最初に考えていた主題よりも思いや願いを込めた主題を生み出すことにつながっていた

元総社北小学校



友達の穴の開け方や光の差し込み方を見ながら、自らの試しの活動に取り組んだことで、本当に自分が表現したい主題設定もイメージしやすくしていた

「題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう」とは

主題を生み出すための活動

- マッピングで想起する
- アイデアスケッチを描く
- 材料に触れる 等

主題設定を通して…

題材の課題に対し、表したい「もの」や「こと」を追求するための中心となる考え（造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなど）や自らの思いや願いを明らかにし、豊かな発想・構想が深まる

3 授業改善のポイントを具現化するために

- 題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう
- 表現と鑑賞を往還する題材構成をしましょう
- 試行錯誤する時間を確保しましょう

なぜこの授業改善のポイントにしたのか

Ⅰ 令和5年度 学校教育の指針（図画工作・美術）について

各教科等で学びを深める授業改善のポイント

表したいこと・主題を、自らの思いや願いから生み出したり、深めたりする時間を題材に応じて位置付け、つくり・つくりかえる試しの活動やイメージを広げる交流の場を設定しましょう。

その1【思考・判断・表現】

主題設定を行わないまま製作（制作）に取り組ませているため、発想・構想に広がりや深まりが見られない

その2【知識】

指導者主導で造形的な視点を与えていないため、題材の価値や多様な表現方法に気付けない

その3【技能】

材料や用具を試す時間が設定されていないため、創造的に表現することが難しい

その4【主体的に学習に取り組む態度】

児童生徒が本当に表したいものを考える機会や場が十分ではないため、一度考えたアイデアに固執し、つくることの喜びを感じられない

表現と鑑賞の指導の関連について

表現と鑑賞

表現と鑑賞は密接に関係しており、表現の学習が鑑賞に生かされ、そしてまた、鑑賞の学習が表現に生かされることで、一層充実した創造活動に高まっていくため、「A表現」と「B鑑賞」の相互の関連を十分に図り、学習の効果が高まるように指導計画を工夫する必要がある

鑑賞の学習

鑑賞の学習において、単に表現のための参考作品として、表面的に作品を見るのではなく、発想や構想と鑑賞の学習の双方に働く中心となる考えを軸にそれぞれの資質・能力を高められるようにすることが大切

はばたく群馬の指導プランⅡ【参考】

■ 表現と鑑賞を関連させた授業づくりをしましょう！

発想や構想する際と鑑賞する際の双方に働く中心となる考えを明確にして、表現と鑑賞の学習を関連させましょう。資質・能力は相互に関連して働き、共に高まっていきます。

例えば・・・



中心となる
考えの例

季節ごとの情景や自然の事物などを象徴的に取り入れるなど、日本で受け継がれてきた生活の中で見られる自然を味わう表現の工夫について考え、発想や構想をしたり鑑賞したりする。

自然な交流の機会について

「造形的な見方・考え方を働かせ、主体的に学ぶ意欲や豊かな発想・構想、創造的な技能、造形的なよさや美しさを感じ取り味わう鑑賞の能力が質的に高まる学び」

はばたく群馬の指導プランⅡ【参考】

■自然に活動に没頭できる場づくりを工夫しましょう！

児童生徒は、活動の中で目に入るもの、出会うものなどに影響を受けながら、学習を進めています。児童生徒の豊かな活動を引き出す場づくりを心掛けましょう。



〈材料・用具コーナー〉

材料や用具を選びながら自然な交流が生まれます。



〈展示コーナー〉

掲示している間に自然に他の作品を鑑賞します。



〈材料や表し方などの試しの場〉

表現の過程で自由に試せるようにしておきます。

本題材及び本日の授業では…

第三中学校

元総社北小学校



3 指導及び評価、ICT 活用の計画（全6時間：本時第2時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	主
1	・様々な立場の模擬体験を行い、第三中学校の環境について、様々な人々が安心して利用できる環境デザインを考え、課題を立てる。(a) (b) 題材の課題 だれもが使いやすい環境デザインについて考え、デザイン画に表そう。	①		
2	・模擬体験で見つけた第三中学校の改善箇所について意見交流を行い、様々な人々が安心して利用できるリデザインに向けた主題を生み出す。(a)		①	
3	・主題を基に、様々な人々が安心して利用できる形や色彩、材料などの構想を練る。(あ)		①	
4	・様々な人々が安心して利用できる環境デザインをアイデアスケッチに表す。(あ)	②		①
5	・様々な人々が安心して利用できる環境デザインを考えたアイデアスケッチを基に、デザイン画を制作する。(あ)	②		
6	・互いのデザイン画を鑑賞し、作者の思いや願い、リデザインの表現の意図や創造的な工夫を話し合う。(い)	②		②

*活用するICTソフト等：(あ) アプリ「スケッチブック」 (い) オクリンク

*活用する教材等：(a) 第三中学校の画像 (b) 環境デザイン例をインターネット上で検索したもの

共有フォルダからいつでも友達のアイディアスケッチを閲覧できるようにして、自らのデザイン画の制作に参考にすることができる

一つの机に3～4人のグループをつくらせて活動させることによって、友達と自然な交流をしながら製作できるようにしていた

「表現と鑑賞を往還する題材構成をしましょう」とは

表現と鑑賞を往還するための工夫

- 材料、用具コーナーの充実
- 展示コーナーの設置
- 試しの場の確保 等

往還することを通して…

一つのアイデアに固執せず、多角的な視点をもち、つくり・つくりかえ・つくることで新たなアイデアを創造しようとするつくる喜びを感じることができる

3 授業改善のポイントを具現化するために

- 題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう
- 表現と鑑賞を往還する題材構成をしましょう
- 試行錯誤する時間を確保しましょう

なぜこの授業改善のポイントにしたのか

Ⅰ 令和5年度 学校教育の指針（図画工作・美術）について

各教科等で学びを深める授業改善のポイント

表したいこと・主題を、自らの思いや願いから生み出したり、深めたりする時間を題材に応じて位置付け、**つくり・つくりかえる試しの活動**やイメージを広げる交流の場を設定しましょう。

その1【思考・判断・表現】

主題設定を行わないまま製作（制作）に取り組ませているため、発想・構想に広がりや深まりが見られない

その2【知識】

指導者主導で造形的な視点を与えていないため、題材の価値や多様な表現方法に気付けない

その3【技能】

材料や用具を試す時間が設定されていないため、創造的に表現することが難しい

その4【主体的に学習に取り組む態度】

児童生徒が本当に表したいものを考える機会や場が十分ではないため、一度考えたアイデアに固執し、つくることの喜びを感じられない

試行錯誤する視点について

材料や用具を試す

材料や用具を安全に使いながら、用具の扱い方に慣れるとともに、材料や用具が適切かどうかを判断したり選んだりしながら、使い方を工夫してつくることが大切

どのように活動するかについて考える

新たな造形的な活動を思い付いたり、更につくり方を考えたりすることを一体的に行いながら、自分のイメージを実現しようと考えることが大切

はばたく群馬の指導プランⅡ【参考】

2 材料や用具と関わり合いながら、つくり、つくりかえ、つくることを繰り返す。

◇思いのままに毛糸を結び付けて表す。

- ・室内を移動しながら思いのままに結び付ける活動を意図して、はじめに長い毛糸を使用させる。
- ・一人一人の思い付いた活動に取り組めるように、様々な毛糸を自由に選べるようにする。



〈体全体で思いのままに活動〉

広がり・深まり



〈束ねて場所づくり〉



〈丸めて吊るす〉



〈壁と毛糸で場所づくり〉

○「ここ見て！カード」を取り付けさせ、いろいろな向きから鑑賞活動を行わせる。



「ここ見て！カード」



鑑賞活動

○思いに寄り添い、共感的な態度で個別に声掛けをする。

P90 中段を参照

本題材及び本日の授業では…

第三中学校



タブレット端末を活用して、改善箇所の画像を簡単に形や色を組み替えたり、作りかえたりすることで、自らの主題に合った表現を追求することができる

元総社北小学校



物の配置と光の差し込み方を工夫させることで、奥行きのある自分の表したい世界を納得いくまで繰り返すことができるようにしていた

「試行錯誤する時間を確保しましょう」とは

安心して試行錯誤できる工夫

- 安心・安全に活動できる場所
- 何度もくりかえし試す機会
- 失敗してよい雰囲気づくり 等

試行錯誤することを通して…

材料や用具がもつよさや特性に気付き、題材で取り組む中心となる考えをもつことができ、創造的な表現につながる

授業改善のポイント具現化するために



主題を生み出すための活動

- マッピングで想起する
- アイデアスケッチを描く
- 材料に触れる 等



表現と鑑賞を往還するための工夫

- 材料、用具コーナーの充実
- 展示コーナーの設置
- 試しの場の確保 等

安心して試行錯誤できる工夫

- 安心・安全に活動できる場所
- 何度もくりかえし試す機会
- 失敗してよい雰囲気づくり 等



授業改善のポイント具現化するために



本日のまとめ

- 題材や材料との出会いを生む試しの活動を設定しましょう
- 表現と鑑賞を往還する題材構想をしましょう
- 試行錯誤する時間を確保しましょう

おわりに

各教科等で学びを深める授業改善のポイント

表したいこと・主題を、自らの思いや願いから生み出したり、深めたりする時間を題材に応じて位置付け、つくり・つくりかえる試しの活動やイメージを広げる交流の場を設定しましょう。